



# 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月13日

上場取引所 東

上場会社名 藤田エンジニアリング株式会社  
コード番号 1770 URL <http://www.fuiita-eng.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長  
四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日

(氏名) 藤田 実  
(氏名) 須藤 久実

TEL 027-361-1111

配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	16,155	△10.5	436	△15.7	471	4.2	280	21.0
28年3月期第3四半期	18,044	9.3	518	26.3	452	△12.6	231	△24.4

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 403百万円 (88.1%) 28年3月期第3四半期 214百万円 (△46.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第3四半期	30.81	—
28年3月期第3四半期	21.08	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
29年3月期第3四半期	16,696	9,249	55.4	1,016.93
28年3月期	19,365	9,036	46.7	993.57

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 9,249百万円 28年3月期 9,036百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
29年3月期	—	13.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	8.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

29年3月期 第2四半期末配当金の内訳 普通配当 8円00銭 記念配当 5円00銭

## 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	27,000	0.1	1,100	△19.4	1,200	△8.2	800	5.1	87.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	11,700,000 株	28年3月期	11,700,000 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	2,604,524 株	28年3月期	2,604,524 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	9,095,476 株	28年3月期3Q	10,989,386 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、政府等の政策効果により緩やかな回復基調が継続したものの、新興国の景気減速をはじめとする世界経済の下振れ懸念や為替相場の変動等先行き不透明感が強まる中で推移致しました。

当社グループの主力事業の属する国内建設市場におきましては、民間設備投資を中心に堅調に推移する一方、労務費の上昇や受注競争の激化により依然として厳しい環境が続いております。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの連結売上高は、前第3四半期連結累計期間より18億88百万円減少し161億55百万円（前年同四半期比10.5%の減少）、営業利益は、前第3四半期連結累計期間より81百万円減少し4億36百万円（前年同四半期比15.7%の減少）、経常利益は、前第3四半期連結累計期間より19百万円増加し4億71百万円（前年同四半期比4.2%の増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前第3四半期連結累計期間より48百万円増加し2億80百万円（前年同四半期比21.0%の増加）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## ① 建設事業

当社グループの主力事業である当事業におきましては、受注高は124億20百万円（前年同四半期比19.8%の増加）となりました。部門別では、産業設備工事が61億93百万円（前年同四半期比62.0%の増加）、ビル設備工事が24億62百万円（前年同四半期比37.7%の減少）、環境設備工事が37億65百万円（前年同四半期比45.1%の増加）となりました。

売上高は、当期に引渡しを迎えた工事が少なかったこともあり、79億88百万円（前年同四半期比21.4%の減少）となりました。部門別では、産業設備工事が34億61百万円（前年同四半期比5.8%の増加）、ビル設備工事が31億78百万円（前年同四半期比34.8%の減少）、環境設備工事が13億49百万円（前年同四半期比33.1%の減少）となりました。

なお、当事業は通常の営業形態として、第4四半期連結会計期間に完成する工事の割合が大きいため、第4四半期連結会計期間の売上高が他の四半期連結会計期間に比べて高くなる季節的変動があります。

## ② 機器販売及び情報システム事業

当事業におきましては、情報システム関連は情報機器の設置や受託ソフト開発が増加したものの、空調機などの機器販売が減少したことにより、売上高は37億61百万円（前年同四半期比5.5%の減少）となりました。

## ③ 機器のメンテナンス事業

当事業におきましては、太陽光発電機器の設置は低調であったものの、設備機器のメンテナンスが堅調であったことにより、売上高は39億41百万円（前年同四半期比4.0%の増加）となりました。

## ④ 電子部品製造事業

当事業におきましては、半導体関連部品、製造工程省力化装置の受注がともに堅調であり、売上高は11億37百万円（前年同四半期比17.2%の増加）となりました。

## ⑤ その他

当事業におきましては、売上高は1億78百万円（前年同四半期比1.8%の減少）となりました。

(注) 1. 上記売上高はセグメント間取引消去前の金額によっております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 財政状態に関する説明

## 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べ26億69百万円減少し、166億96百万円となりました。これは主に完成工事未収入金が30億93百万円及び現金預金が12億79百万円それぞれ減少し、電子記録債権が5億34百万円、受取手形が4億63百万円及び未成工事支出金が3億20百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ28億81百万円減少し、74億46百万円となりました。これは主に工事未払金が14億70百万円、買掛金が4億97百万円及び未払法人税等が3億90百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ2億12百万円増加し、92億49百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益を2億80百万円計上したこと、配当金の支払を1億91百万円行ったこと等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点において、平成28年5月11日に公表の数字から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	4,421,325	3,141,572
受取手形	776,858	1,240,070
電子記録債権	766,110	1,300,327
完成工事未収入金	5,702,214	2,608,412
売掛金	2,175,919	1,943,771
未成工事支出金	140,509	461,140
商品	100,390	142,161
仕掛品	489,965	739,910
材料貯蔵品	26,213	24,279
その他	256,754	334,354
貸倒引当金	△34,367	△28,644
流動資産合計	14,821,894	11,907,356
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	3,398,860	3,400,594
減価償却累計額	△2,312,498	△2,371,027
建物・構築物(純額)	1,086,361	1,029,566
土地	2,208,232	2,208,232
その他	609,066	585,170
減価償却累計額	△515,315	△492,043
その他(純額)	93,751	93,127
有形固定資産合計	3,388,346	3,330,927
無形固定資産		
のれん	59,625	37,265
その他	89,393	91,810
無形固定資産合計	149,019	129,076
投資その他の資産		
投資有価証券	647,562	989,606
その他	679,463	605,111
貸倒引当金	△320,425	△265,680
投資その他の資産合計	1,006,600	1,329,038
固定資産合計	4,543,966	4,789,042
資産合計	19,365,860	16,696,398

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	2,309,152	1,924,423
工事未払金	2,515,814	1,045,180
買掛金	1,725,407	1,228,129
短期借入金	784,996	779,996
未払法人税等	440,954	50,690
未成工事受入金	231,021	290,077
完成工事補償引当金	15,000	15,400
賞与引当金	251,523	98,976
役員賞与引当金	48,500	—
工事損失引当金	2,484	7,288
その他	894,593	869,198
流動負債合計	9,219,446	6,309,359
固定負債		
長期借入金	26,432	7,685
役員退職慰労引当金	72,975	75,095
退職給付に係る負債	991,878	1,035,923
その他	18,152	18,882
固定負債合計	1,109,437	1,137,586
負債合計	10,328,884	7,446,945
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,029,213	1,029,213
資本剰余金	805,932	805,932
利益剰余金	8,252,775	8,341,973
自己株式	△1,242,504	△1,242,504
株主資本合計	8,845,416	8,934,614
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	148,652	242,171
為替換算調整勘定	42,907	72,667
その他の包括利益累計額合計	191,559	314,838
純資産合計	9,036,976	9,249,452
負債純資産合計	19,365,860	16,696,398

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	18,044,517	16,155,855
売上原価	15,632,299	13,862,534
売上総利益	2,412,217	2,293,321
販売費及び一般管理費	1,894,000	1,856,558
営業利益	518,216	436,762
営業外収益		
受取利息	5,037	82
受取配当金	12,387	16,333
受取褒賞金	15,886	22,809
受取保険金	30,981	2,608
その他	32,203	43,777
営業外収益合計	96,496	85,611
営業外費用		
支払利息	4,356	3,740
貸倒引当金繰入額	157,587	—
為替差損	—	41,519
その他	26	5,186
営業外費用合計	161,969	50,446
経常利益	452,743	471,928
税金等調整前四半期純利益	452,743	471,928
法人税、住民税及び事業税	142,897	133,046
法人税等調整額	78,221	58,678
法人税等合計	221,119	191,725
四半期純利益	231,623	280,203
親会社株主に帰属する四半期純利益	231,623	280,203



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	231,623	280,203
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18,777	93,518
為替換算調整勘定	1,673	29,759
その他の包括利益合計	△17,104	123,278
四半期包括利益	214,519	403,481
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	214,519	403,481
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。